

# 「梨」の支出



## - 家計調査結果より -

秋に連想するものとして、「読書の秋」、「スポーツの秋」そして「味覚の秋」など様々な「秋」があります。そこで、今月は家計調査（二人以上の世帯）の結果から、「味覚の秋」の一つである果物の「梨」<sup>注1）</sup>について見てみましょう。

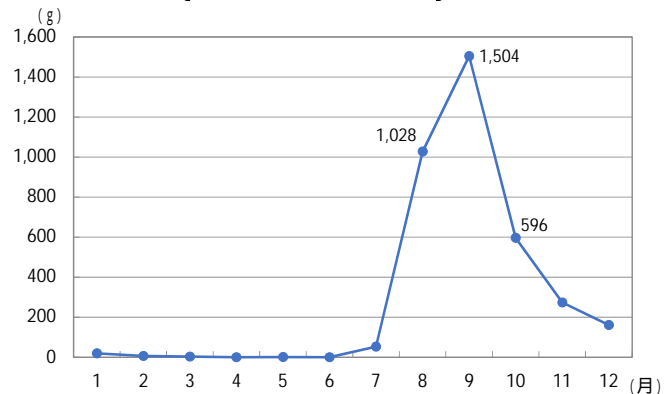
注1）家計調査結果の「梨」は、洋梨も含まれます。「梨」は種類により、主に夏から秋にかけて旬を迎えます。

### 8～9月に多い「梨」の購入数量

「梨」は、疲労回復効果があり、夏バテ気味の体の疲労回復にも役立つとされています。

2015～2017年平均における1世帯当たりの「梨」の購入数量を月別にみると、9月が最も多く、次いで8月、10月の順に多くなっています（図1）。

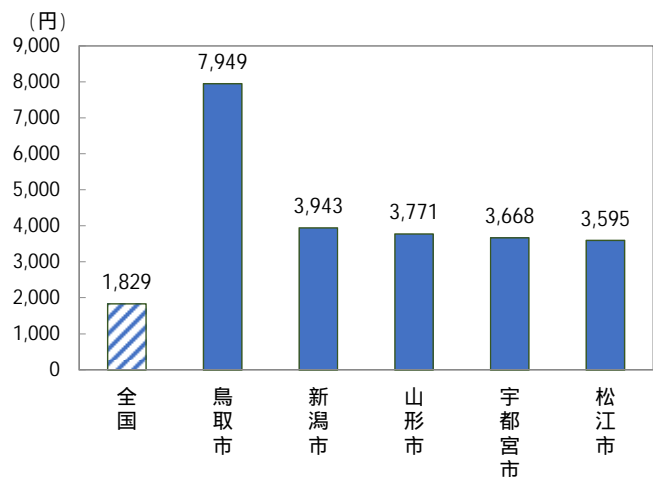
図1 梨の1世帯当たり月別購入数量（2015～2017年平均）



### 鳥取市で多い「梨」の支出

「梨」について1世帯当たりの年間支出金額（2015～2017年平均）を都道府県庁所在市及び政令指定都市別にみると、鳥取市が最も多く、次いで新潟市、山形市の順に多くなっており、「梨」の産地<sup>注2）</sup>に近い市が上位を占めています（図2）。

図2 梨の1世帯当たり年間支出金額の都道府県庁所在市及び政令指定都市ランキング（2015～2017年平均）



注2）平成29年産日本なしの収穫量（農林水産省）の都道府県別結果をみると、鳥取県が5番目、栃木県が3番目に多くなっています。また、平成29年産西洋なしの収穫量（農林水産省）をみると、山形県が1番目、新潟県が2番目に多くなっています。